



サステナブル社会への 関わり方： Bangladesh 現地ODAタスクフォース

2006年9月24日
前在 Bangladesh 日本大使館
経済協力班長：紀谷昌彦



構成

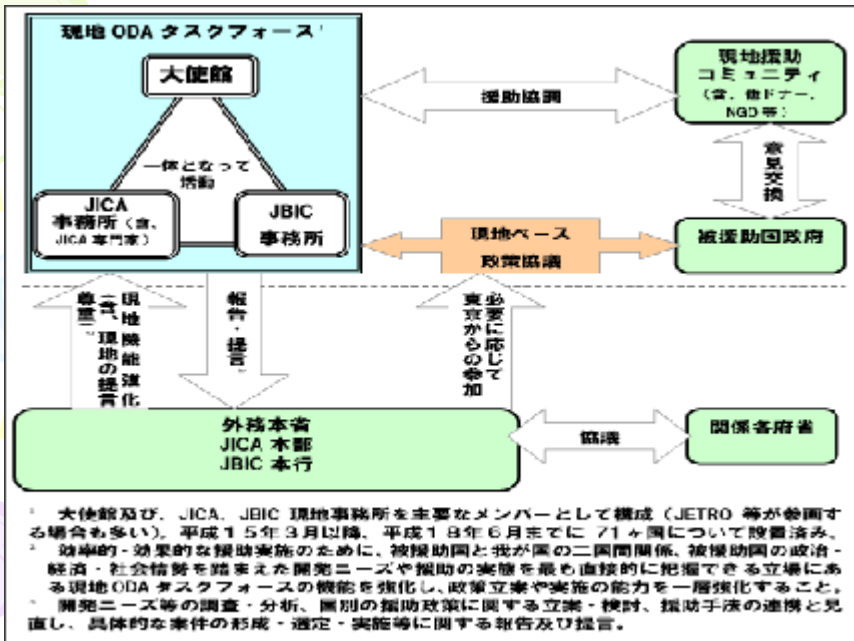
- 現地ODAタスクフォースとは何か
- Bangladesh とはどのような国か
- Bangladesh 現地ODAタスクフォースは政府・市民・企業の連携をどのように推進したか
- 今後の課題は何か

現地ODAタスクフォースとは何か

- 現地大使館・実施機関が、被援助国と我が国の二国間関係、被援助国の政治・経済・社会情勢を踏まえた開発ニーズや援助の実態を最も直接的に把握

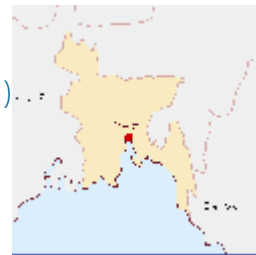


1. 開発ニーズ等の調査・分析
2. 援助政策の立案・検討(国別援助計画、課題・分野別援助方針、政策協議)
3. 援助対象候補案件の形成・選定
4. 現地援助コミュニティとの連携強化
5. 被援助国における我が国関係者との連携強化
6. 我が国ODAのレビュー
7. 情報公開と広報



バングラデシュとはどういう国か

- 国土面積: 14.4km²(北海道とほぼ同じ)
- 人口: 1億4050万人(2003年)
- 一人あたり国民所得: 440ドル(2004年)
- 経済成長率: 5.4%(2004-5年)
- 主な産業: 縫製業、農業(就業人口の62%が農業)
- 衛生施設利用可能人口: 48%(2002年)
- 栄養不足(低体重)の子供: 52%(1995-2003年)
- 識字率: 39%(2002年)
- 自然災害(洪水、サイクロン等)が頻発
- 人間開発指数: 139位 / 177か国(2003年)...



バングラデシュ現地ODAタスクフォースは 政府・市民・企業の連携をどのように推進したか 出会いの促進と情報の共有

- 大使館・JICA・JBIC・JETROによる緊密な連携
(バングラデシュ・モデル運営委員会)

市民・企業への広がり

- バングラデシュ開発援助勉強会(月1回程度)
- バングラデシュ・モデルのメーリングリストとウェブサイト

フェイス・トゥ・フェイスの出会いとインターネットの
広がりとの組み合わせが効果を発揮!

バングラデシュ現地ODAタスクフォースは
政府・市民・企業の連携をどのように推進したか
知見の深化と戦略の共有

- 国別援助計画・セクター別援助方針・ローリングプランなどの戦略の策定・強化

市民・企業への広がり

- 国別援助計画に関するNGO・民間企業等との政策対話とフォローアップ
- 個別課題(災害対策・少数民族問題等)に関するNGO・民間企業等との政策対話とフォローアップ
- 日本企業支援の一環としてのODAの活用(企業にとっても開発にとっても有効)

バングラデシュ現地ODAタスクフォースは
政府・市民・企業の連携をどのように推進したか
具体的活動における連携

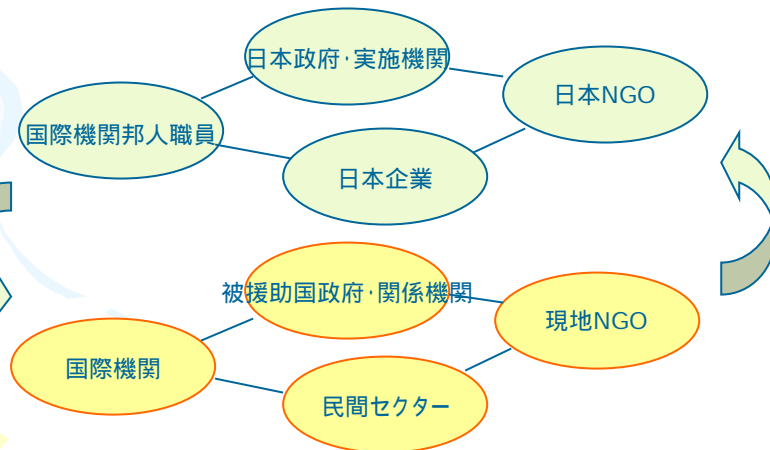
- ODAによる個別案件の策定と実施

市民・企業への広がり

- 政府とNGO・民間企業による多くの連携案件の実現
 - 洪水対策緊急支援(シャプラニール)
 - 砒素対策技術協力プロジェクト(アジア砒素ネットワーク)
 - 少数民族用病院支援(日本キリスト教海外医療協力会)
 - 民間セクター開発支援プロジェクト(ダッカ日本商工会)
 - 日本向け開発セミナー(YDP Japan Network)

今後の課題は何か

内なる知見の深化、外への発信・行動・対話、重層的関係の構築



参考情報

- 現地ODAタスクフォース
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/kunibetsu/taskforce.html>
- バングラデシュ現地ODAタスクフォース
<http://www.bd.emb-japan.go.jp/jp/bdmodel/>
- 経済協力班長としての活動記録
<http://www.kiya.net/blog/>